

令和5年度いじめに関するアンケートの結果について

奈良県教育委員会

1 調査対象期間 令和5年4月1日～調査日(調査実施基準日:令和5年5月11日)

2 回答学校数及び回答児童生徒数

校種	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	特別支援学校	中等教育学校	合計
公立	180	95	8	33	10		326
国立		1				1	2
私立	6	10		18		1	35
合計	186	106	8	51	10	2	363

校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
公立	59,848	27,263	20,764	350	108,225
国立		688	335		1,023
私立	1,958	4,462	9,627		16,047
合計	61,806	32,413	30,726	350	125,295

※ 義務教育学校前期課程は小学校に、義務教育学校後期課程並びに中等教育学校前期課程は中学校に、中等教育学校後期課程は高等学校に含めている。

3 いじめの認知件数

		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
令和5年度 (4月～5月)	認知件数	4,038	470	108	5	4,621
	1,000人当たりの 認知件数	65.3	14.5	3.5	14.3	36.9

4 本アンケートで認知した件数と割合

		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
令和5 年度	アンケート での認知 件数	3,775	370	68	4	4,217
	各校種の 認知件数 との割合	93.5%	78.7%	63.0%	80.0%	91.3%

※ 今年度より集計

5 児童生徒自身がアンケートに回答した加害者の区別

(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
同じ学級・ホームルームの人	① 75.7%	① 76.8%	① 65.7%	① 40.0%
違う学級・ホームルームの人(同学年)	② 19.8%	② 34.9%	② 44.4%	① 40.0%
(同じ学校に通う)先輩	③ 10.7%	③ 4.3%	④ 0.9%	0.0%
(同じ学校に通う)後輩	④ 3.7%	⑤ 1.9%	③ 2.8%	③ 20.0%
違う学校の人	⑤ 1.2%	④ 2.3%	0.0%	0.0%

※ ○の中の数字は順位(7項目のうち5項目を表示)

6 児童生徒自身がアンケートに回答したいじめの態様(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
冷やかされたり、からかわれたり、おどされたり、悪口や嫌なことを言われたりする	① 54.5%	① 81.5%	① 80.6%	① 60.0%
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、けられたりする	② 23.8%	② 17.2%	⑤ 5.6%	② 40.0%
仲間はずれにされたり、集団で無視されたりする	③ 11.6%	③ 14.9%	③ 12.0%	0.0%
パソコンやスマートフォン等の情報機器を利用して、悪口や嫌なことを書かれたりする	⑨ 0.9%	⑤ 5.1%	② 15.7%	0.0%

※ ○の中の数字は順位(9項目のうち4項目を表示)